

令和4年度 主要事業の概要

令和4年度は、第2次恵那市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）の2年目

人・地域・自然が輝く交流都市

～誇り・愛着を持ち住み続けるまち～

〔実現を目指すための7つの基本目標〕

安心

1. 安心して暮らす
2. 生命と財産を守る



快適

3. まちの魅力を高める
4. 便利に暮らす



活力

5. いきいきと暮らす
6. まちを元気にする



担い手

7. みんなでまちをつくる



恵那市

令和4年度主要事業一覧表中のアイコンについて

■SDG s 基本目標

恵那市では、総合計画の推進とあわせて、SDGsの目標達成と持続可能な社会の実現に向け、事業を通じて社会の課題解決に取り組んでいます。令和4年度の主要事業においても各目標に関する取り組みについてアイコンにて表示しています。

	1.貧困 貧困をなくそう		10.不平等 人や国の不平等をなくそう
	2.飢餓・食料 飢餓をゼロに		11.まちづくり 住み続けられるまちづくりを
	3.健康・福祉 すべての人に健康と福祉		12.生産・消費 つくる責任 つかう責任
	4.教育 質の高い教育をみんなに		13.気候変動 気候変動に具体的な対策を
	5.ジェンダー ジェンダー平等を実現しよう		14.海洋資源 海の豊かさを守ろう
	6.水・衛生 安全な水とトイレを世界中に		15.陸上資源 陸の豊かさも守ろう
	7.エネルギー エネルギーをみんなにそしてクリーンに		16.平和と公正 平和と公正をすべての人に
	8.成長・雇用 働きがいも経済成長も		17.パートナーシップ パートナーシップで目標を達成しよう
	9.イノベーション 産業と技術革新の基盤をつくろう		

■はたらく・たべる・くらす・まなぶ

主要事業について、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」の4つの視点から各事業を分類しアイコンにて表示しています。



1. 安心して暮らす

～子育て、雇用、介護など日常生活の安心を得る～

1. 安心して子どもを育てられる

2,561,472 千円

【拡充】 子ども等福祉医療費助成事業

579,980 千円

社会福祉課

03-01-07 子ども等福祉医療費助成事業費（安心子育て）

～高校生世代の医療費無償化の実施～

◆子育て世代等に対する更なる経済的支援を充実させるため、子ども医療費助成の対象を現在の中학생までから、18歳年度末までの子どもに拡大する。高校生世代への医療費負担の助成により、早期の医療機関受診につなげ、健康維持の強化と病気の早期発見が期待される。

【内容】 18歳年度末までの子ども、重度心身障がい者、ひとり親家庭等の父母及び子に対する医療費の助成



福祉医療費受給者証



【継続】 放課後児童クラブ運営事業

177,635 千円

子育て支援課

03-02-02 放課後児童対策事業費（安心子育て）

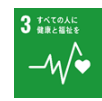
～児童が放課後等に安心して過ごせる居場所づくり～

◆放課後や長期休暇などに、放課後児童クラブを開設し、小学生児童の居場所を提供することで、就学児童が放課後を安全・安心に過ごす場所ができ、保護者も子育てしながら安心して就労することができる。

【内容】 放課後児童クラブの運営支援（20か所）



放課後児童クラブの様子



【新規】 第3子以降のサービス利用料免除

2,300 千円

子育て支援課

03-02-02 放課後児童対策事業費（安心子育て）他

～第3子以降の子育て支援サービスの利用支援～

◆多子世帯が子育て支援サービスを利用しやすくすることで、子育ての負担を軽減する。

【内容】 放課後児童クラブ利用料、ファミリーサポート利用料、育児支援ヘルパー派遣事業利用料、産後ケア自己負担額について、第3子以降のサービス利用料の免除



サービス利用の様子



【拡充】 子ども・子育て支援事業

10,030 千円

子育て支援課

03-02-02 子ども・子育て支援事業費（安心子育て）

～子ども・子育て家庭に配慮したきめ細やかな支援～

◆子育てをめぐる課題の解決を目指して、ニーズに即した支援やサービス提供を行う。

【内容】
・病児保育事業等
・（新規）居場所等相談機能の強化
・（新規）ファーストミスブーン事業



相談事業イメージ



【継続】 えなっ宝ほっとステーション運営事業

6,401 千円

子育て支援課

03-02-02 児童家庭支援事業費（安心子育て）

～妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を行う総合窓口～

◆子育てなどの困りごとや支援について、総合窓口として相談できる場所が明確に案内されることにより、困ったときに頼ることができ、不安や困りごとが解消され支援につながる。子育て支援策と母子保健施策の切れ目ない支援を行う。

【内容】 子育て世代包括支援センターの運営と子ども家庭総合支援拠点の運営。相談員の配置



えなっ宝ほっとステーション



【継続】 **こども園教育・保育推進事業** 1,096,330 千円 幼児教育課

03-02-03 こども園教育・保育推進事業費（安心子育て）

～公立こども園の安定的運営と質の高い教育・保育の提供～

◆保護者の多様化するライフスタイルの変化等に対応するとともに、市内全ての地域で共通の教育保育目標を掲げ、子どもの心身の健やかな成長や発達を促し、誰もが安心して子育てができる教育・保育環境の充実を図る。

【内容】

- ・公立こども園14園の運営
- ・保育教諭修学資金貸付事業
- ・感染症対策用消毒液、保健衛生用品等の購入



東野こども園（ALTと英語あそび）



【継続】 **こども園発達障がい児等支援事業** 81,710 千円 幼児教育課

03-02-03 こども園発達障がい児等支援事業費（安心子育て）

～発達障がい等により特別な配慮が必要な園児が、自立と社会参加に必要な力を培う～

◆適切な指導及び必要な支援を行い、安心して子育てができる教育・保育環境の充実を図ることにより、子どもの心身の発達や、成長を促す。

【内容】

- ・加配教諭の配置
- ・関係機関と連携した巡回相談



サポートブック



【新規】 **こども園トイレ洋式化事業** 132,580 千円（繰越事業） 幼児教育課

03-02-03 こども園改修事業費

～園児が安心して使用できる清潔で快適なトイレの整備～

◆こども園のトイレを洋式化することにより、園児が安心して使用できる清潔で快適なトイレを整備する。

【内容】

- ・こども園のトイレ洋式化工事（8園）
大井・やまびこ・東野・みさと・飯地・岩村・山岡・上矢作こども園



洋式トイレ



【継続】 **教育・保育施設支援事業** 201,920 千円 幼児教育課

03-02-04 教育・保育施設支援事業費（安心子育て）

～私立保育園の安定した運営を支援～

◆私立保育園の安定した運営を支援し、心身の健やかな成長や発達を促し、安心して子どもを育てる環境を整える。

【内容】 私立保育園2園に対する保育実施業務委託契約に基づく委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成する。



千草保育園の様子



【継続】 **母子保健事業** 5,010 千円 健幸推進課

04-01-05 母子保健事業費（安心子育て）

～妊娠期から乳幼児期まで切れ目ない母子の支援～

◆健診や教室を集約し、保護者が交流できる場とする。また、保健センターでの相談が難しい場合には、訪問相談と、新たにオンライン相談を実施し、気軽に相談できる環境をつくる。3歳児健診では目の検査として屈折検査を開始する。妊娠期からの切れ目ない支援を行うことで、保護者が安心した子育てを行い、子どもの健やかな成長発達につなげる。

【内容】 乳幼児健診、乳幼児相談業務（来所、訪問、オンライン）、乳幼児訪問



乳児健診の問診



【拡充】 妊娠・出産支援事業 46,210 千円 子育て支援課

04-01-05 妊娠・出産支援事業費（安心子育て）

～安心して子どもを産み育てるための支援～

◆妊娠・出産等にかかわる支援を切れ目なく行うことで、安心して子どもを産み育てることができる。

【内容】

- ・妊婦健康診査
- ・産前産後サポート事業
- ・（拡充）産後ケア事業の拡充（訪問型）
- ・（新規）産婦健康診査費の助成
- ・（新規）多胎児への支援（訪問・同行）
- ・（拡充）不妊・不育治療への支援（交通費）



子育て家族イメージ



【継続】 私立幼稚園支援事業 58,270 千円 幼児教育課

10-04-01 私立幼稚園支援経費（安心子育て）

～私立幼稚園の安定した運営を支援～

◆私立幼稚園の安定した運営を支援し、心身の健やかな成長や発達を促し、安心して子どもを育てる環境を整える。

【内容】 幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付事業



杉の子幼稚園の様子



2. 安心して働ける

939,150 千円

【拡充】 恵那くらしビジネスサポートセンター事業 11,766 千円 商工課

05-01-01 労働対策事業費（安心働く）

～中小企業や起業創業を目指す事業者の経営力向上を支援～

◆関係機関と連携し、事業所におけるデジタル化やE C（電子商取引）活用による販路拡大などニューノーマルな時代を生き抜くための新たなビジネスモデルの構築を支援することで稼ぐ力を増強させる。

【内容】「はたらく」に関するあらゆる相談に乗り、既存事業に加えて新たに生産性の向上やポストコロナ時代に対応した環境づくりを支援するための事業を展開する。

- 新たにに取り組む主な事業
- *デジタル化推進事業
 - *ビジネスマッチング事業
 - *E Cを活用した販路開拓推進事業



恵那くらしビジネスサポートセンター外観



【新規】 エーナお仕事体験プロジェクト事業 469 千円 商工課

05-01-01 労働対策事業費（安心働く）

～小学生による地元企業の魅力発見、次世代の産業人材の育成～

◆企業、行政、学校が連携した取り組み。趣旨に賛同する企業を登録し、登録事業所において職業体験することを必須とする学習を実施する。令和4年度はモデル校2校を選定して実施し、次年度以降に全小学校に事業展開を図る。地元企業での体験型学習を通じて、市内事業所の情報・魅力等を小学生に伝えることで、地元企業を知る機会につなげる。

【内容】 小学生の職業体験学習の実施



職業体験



【拡充】重層的支援体制整備事業への移行準備事業

21,464 千円

社会福祉課

03-01-01 地域福祉推進経費（安心暮らし）

～包括的な支援により、誰も孤立しない、誰もが役割を持てる地域共生社会の実現～

◆地域共生社会の実現のため地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、属性を問わない相談支援、多様な社会参加に向けた支援及び地域づくりに向けた3つの支援を一体的に実施する。

【内容】多機関協働事業（総合相談窓口の強化）、参加支援事業、地域の拠点づくり（連携強化、地域連携、当事者支援）

地域の拠点（モデル事業）
居docoroカフェ

くらす



【新規】社会福祉事業（第4次恵那市地域福祉計画策定）

6,170 千円

社会福祉課

03-01-01 地域福祉推進経費（安心暮らし）

～誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすための地域福祉計画づくり～

◆市の地域福祉を総合的に推進するため、第4次恵那市地域福祉計画を策定する。様々な地域福祉課題に対し、懇談会や各種調査の結果から、達成すべき目標を見直し、かつ、目標を実現するために必要とされる諸手段を総合的に検討する。制度の枠組みのみで解決するのではなく、地域づくりなども含め、包括的に課題解決に向けた取り組みとする。

【内容】地区別に地域福祉懇談会の開催、策定委員会による素案の検討と作成。パブリックコメントを実施した後に第4次計画を策定



第3次恵那市地域福祉計画



くらす



【継続】地域生活支援事業

79,190 千円

社会福祉課

03-01-02 障がい者地域生活支援事業費（安心暮らし）

～障がいのある方が自立して、安心して暮らせる地域社会の実現～

◆障がいのある方が日常生活を営むことができるよう地域の実情に応じたサービスを提供し、地域の中で障がいのある方が安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。

【内容】理解促進研修・啓発事業（障がい者理解教育推進校）、自発的活動支援事業、相談支援事業、成年後見制度利用支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成研修事業、移動支援事業、訪問入浴サービス事業、生活訓練等事業、日中一時支援事業、地域生活支援拠点事業等



地域生活支援拠点ばらっと



くらす



【継続】高齢者活躍支援事業

26,380 千円

高齢福祉課

03-01-03 高齢者活躍支援事業費（安心暮らし）

～高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍するための支援～

◆高齢者が健康で生きがいを持ち活躍することは、地域社会の担い手として地域の活性化に貢献できるとともに、高齢者の介護予防・認知症予防にもつながり、ひいては介護保険給付の抑制につながる。

【内容】シルバー人材センターの運営支援と壮健クラブの活動支援



シルバー人材センター作業



くらす



【継続】高齢者公共交通利用支援事業

65,858 千円（繰越事業）

高齢福祉課

コロナ 03-01-03 高齢者等生活支援事業費（安心暮らし）

～高齢者のフレイル（虚弱状態）予防と、公共交通事業者の支援～

◆新型コロナウイルス感染症の影響で外出機会が減少した高齢者に対し、外出支援を行うことでフレイル予防ができるとともに、公共交通事業者の経営支援の一助となる。

【内容】75歳以上高齢者に対し、1人1万円分の交通利用チケットの配布



公共交通利用券



くらす



【新規】 介護老人保健施設ひまわり大規模改修事業 180,793 千円 高齢福祉課

03-01-03 高齢者福祉施設大規模改修事業費

～介護老人保健施設ひまわりの大規模改修。快適な入所環境とサービスの充実～

◆老朽化した施設設備を改修することで、快適な入所環境が確保できるとともに入所定員を4人増やすことで要支援者に対するサービスの充実が図られる。

【内容】 屋上防水シートの張替、空調機器及び設備の更新、照明器具のLED化、厨房改修及び備品の更新、トイレの改修、給排水管の改修、施設内外の部分補修、4床分の増床等



介護老人保健施設ひまわり
外観



くらす

【新規】 山岡デイサービスセンターゆとり・山岡ショートステイほのぼの荘大規模改修事業 32,192 千円 高齢福祉課

03-01-03 高齢者福祉施設大規模改修事業費

～山岡デイサービスセンターゆとり・山岡ショートステイほのぼの荘の大規模改修～

◆恵那市健康プラザ（山岡デイサービスセンターゆとり・山岡ショートステイほのぼの荘分）をより長く安全に利用し、適切な介護サービスを提供するため、利便性の向上や老朽化の進行を防ぎ施設の長寿命化を図る。

【内容】 恵那市公共施設個別施設計画に基づき改修工事を4か年で実施する。令和4年度は外壁等改修及び電気設備改修工事



山岡デイサービスセンター
等外観



くらす



【拡充】 ひきこもり支援推進事業 4,540 千円 社会福祉課

03-01-08 生活困窮者自立支援事業費（安心暮らし）

～ひきこもりの予防支援、ひきこもりからの回復支援強化～

◆キャリアコンサルタントによる就労相談の対象を中高生に特化した「就労相談『えなスタ』の開設」、相談から地域参加まで切れ目なく繋げるための「アウトリーチの実施」、ひきこもり講演会等による「ひきこもりの理解を深める事業」の3点を重点的に実施し、中高生がひきこもりに陥らないための入口支援。また、相談からの就労・地域参加へと切れ目なく支援することで、ひきこもりからの早期回復に向けた出口支援となる。

【内容】 就労相談「えなスタ」の開設、アウトリーチ事業の充実、ひきこもり講演会・当事者交流会の開催



中高生に特化した就労相談
「えなスタ」チラシ



くらす



【新規】 住宅用新エネルギーシステム助成事業 7,700 千円 環境課

04-01-01 環境対策経費（安心暮らし）

～「脱炭素社会えな」の実現に向け、地域固有の資源を活かしたクリーンエネルギーの普及と地球温暖化対策の推進～

◆地域新電力事業によるエネルギーの地産地消の推進、住宅におけるエネルギーの自給自足といった再生可能エネルギーの創エネ、蓄電などを通じて、CO₂の排出量の削減への取り組みを実施する。

【内容】
・地域新電力事業「恵那電力」を推進し、エネルギーの地産地消を拡充
・住宅におけるエネルギーの自給自足、創エネ、蓄エネを支援するためのシステム設置費用の補助



蓄電池



くらす



04-01-01 環境対策経費（安心暮らし）

～生ごみを資源化、良質な堆肥として地域内循環を目指す～

◆事業系生ごみを収集し、コンポストにより堆肥化、出来上がった堆肥の成分調査、需要先の研究を行う。家庭系生ごみは、モデル地区を選定し、可燃ごみと生ごみの分別を依頼し生ごみを回収し、コンポストを設置し堆肥化する。依頼した家庭には、分別や回収についてのアンケートを実施する。生ごみを資源化することで、エコセンター恵那に搬入されるごみの削減、ごみ処理費用の削減を図る。

【内容】生ごみの分別収集の実施、堆肥化に必要な木質チップと醗酵菌のかく拌及び成分調査の実施



生ごみの分別（イメージ）



【継続】浄化槽設置促進事業

57,670 千円

上下水道課

04-01-01 浄化槽設置促進事業費（安心暮らし）

～浄化槽の設置推進により、快適な生活を実現、河川の水質保全にも大きな効果～

◆下水道・農業集落排水処理区域外の水洗化を行い生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施する。

【内容】
・浄化槽設置整備事業補助金 67基分



浄化槽設置イメージ



【継続】道路維持管理事業

493,940 千円

建設課

08-02-02 道路維持管理事業費（安心暮らし）

～市道の安全と快適な利用のため、市民と協同による維持管理～

◆市道の維持管理、点検、補修の実施、予防保全への転換など、市民との協同の取組みなどを行いながら道路機能の確保、道路維持管理費の軽減、道路施設の長寿命化へとつなげる。

【内容】
・みんなの道愛護事業
・市道緊急修繕、道路維持修繕事業
・橋梁点検、橋梁補修工事
・道路保守、除排雪、支障木伐採業務



みんなの道愛護事業の実施状況



【継続】河川整備・維持管理事業

56,750 千円

建設課

08-03-01 河川整備・維持管理事業費（安心暮らし）

～普通河川を適切に管理し河川の氾濫等による被害の軽減～

◆近年の豪雨災害の頻発化による河川等の氾濫を防ぐため、普通河川の改修や、河道の掘削により洪水時の被害の軽減を図る。

【内容】
・普通河川維持管理事業
・普通河川浚渫事業



普通河川の浚渫状況



【新規】市営住宅の居住性向上、リノベーション

24,182 千円

都市住宅課

08-05-01 市営住宅維持管理費（安心暮らし）

～大洞住宅入居者の居住性向上、空き住宅の利活用～

◆浴槽、給湯設備未整備の大洞住宅をリノベーションし、快適な住宅を供給する。また、老朽化した施設の長寿命化を図る。

【内容】
・大洞住宅3戸（ユニットバス設置、給湯器設置、電気容量の向上）
・鏡山住宅2戸（車椅子スロープ改修）
・藤平住宅1戸（地元工務店等と共にリノベーション）



大洞住宅外観



下水道事業会計

～災害時にも下水道施設機能を維持し処理能力を保つ～

◆下水道施設は、電気や水道とともに重要なライフラインの1つであり、震災によって施設機能が停止した場合、市民の生活に甚大な影響を及ぼす。このため、耐震診断により耐震補強が必要な処理場の耐震化を行うとともに、老朽化した下水道施設の計画的な改良・更新を図り、震災に強い下水道施設の整備を行う。

【内容】

- ・水処理施設の耐震化工事
- ・水処理施設の設備更新工事
- ・水処理施設の電気設備更新工事



恵那市浄化センター

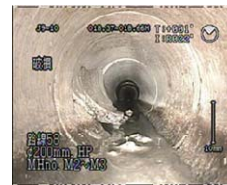


下水道事業会計

～奥戸処理区、岩村処理区不明水対策により、下水道施設の処理能力を維持する～

◆不明水が下水道管に流入することにより、マンホールから汚水が溢れる場合や、下水道施設の処理能力を超え公共用水域を汚染させる恐れがある。下水道管の修繕などの対策を行い不明水を減らす。これにより処理施設への負担、処理費用の軽減となる。

【内容】 流量調査により詳細な区域の絞り込みを実施、本管不明水対策工法の検討、設計、マンホール接合部の目地補修による止水



奥戸処理区管渠破損状況



水道事業会計

～老朽化した管路を更新、安心安全な水を持続的に供給～

◆布設後40年以上経過した管路からの漏水を防ぎ、基幹管路の更新を行う。

【内容】

- ・兼平田沢工区（L=716m）
- ・飯羽間工区（L=579m）



配水管布設替工事



水道事業会計

～災害時でも基幹病院や避難所等に安定的に水道を供給～

◆災害時に基幹病院や避難所等、給水優先度が特に高い施設に水道水を配水出来るよう、配水管を耐震機能の有するものに整備し、重要給水拠点へ安心安全な水を持続的に供給する。

【内容】

- ・恵那病院裏工区配水管布設工事（L=542m）
- ・かえでホール新町工区配水管布設工事（L=492m）
- ・大井小大崎工区配水管布設工事（L=80m）
- ・武並小四ツ谷工区配水管布設工事（L=285m）
- ・詳細設計（恵那病院工区、大井第二小工区、山岡中学校工区、岩邑中学校工区）



配水管布設替工事



水道事業会計

～山岡町久保原、三郷町棕実地区に安心安全な水を供給～

◆老朽化により浄水機能が低下している久保原浄水場を今後も利用するため、浄水方法を経済的に安価となる「ろ過方式」に更新する。

【内容】 浄水場を改築し、ろ過方式を膜ろ過方式から急速ろ過方式へ更新する。



久保原浄水場



【継続】 介護保険介護給付事業

5,567,330 千円

高齢福祉課

介護保険事業特別会計（介護サービス等諸費、介護予防サービス等諸費）

～介護予防サービスの提供による介護度の抑制と適切な介護サービスの提供～

◆要支援認定者（要支援1～2）及び要介護認定者（要介護1～5）に係る介護・介護予防サービス費用の給付。介護予防サービスを行うことで介護度を抑え、在宅での生活を援助するとともに、要介護者に対しては介護度に応じたサービスを提供する。

【内容】 居宅介護サービス給付、施設介護サービス給付、地域密着型介護サービス給付、居宅介護サービス計画給付、介護予防サービス給付、地域密着型介護予防サービス給付、介護予防サービス計画給付等



第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画



くらす

【継続】 高齢者地域支援事業

258,610 千円

高齢福祉課

介護保険事業特別会計（介護予防・日常生活支援総合事業費、指定介護予防支援事業、地域包括支援センター事業費、包括的支援事業費、任意事業費）

～高齢者が住み慣れた地域で、自分らしく暮らすための地域包括ケアシステムの強化～

◆地域全体で高齢者を支えるとともに、高齢者自身も地域や社会活動に参加し、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムにより、要介護状態及び要支援状態となることへの予防または軽減もしくは悪化の防止が図られるとともに、高齢者が介護予防についての認識を持ち、積極的に介護予防活動に参加することで、自らの健康を守り活動的に暮らすことができる。

【内容】 介護予防・日常生活支援総合事業、指定介護予防支援事業、地域包括支援センター事業、包括的支援事業、任意事業



サロン健康体操



くらす

2. 生命と財産を守る

～医療・救命・防災・防犯・交通安全などにより生命と財産を守る～

4. 健康な体を維持できる

1,537,386 千円

【継続】 がん検診事業

29,030 千円

健幸推進課

04-01-03 がん検診事業費（健康）

～がん検診受診率及び精密検査受診率の向上～

◆がん検診等を定期的に受診することで、早期がんの発見とがんによる死亡割合を低減させ、医療費の適正化及び健康寿命の延伸を図る。健幸ポイント事業を活用し、検診を受けた人はその場でポイント事業に応募できるようにするなどの工夫により、受診率の向上を目指す。

【内容】 がん検診の受診を24時間申し込みができるネット環境の充実。がんの教育とがん検診の普及啓発及び受診勧奨のため、随時市民メール等の活用



検診車による集団がん検診



くらす

【拡充】 健幸ポイント事業

1,244 千円

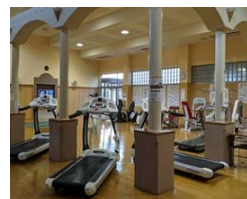
健幸推進課

04-01-03 健幸まちづくり事業費（健康）

～市民が健やかで幸せな生活を目指し、健康寿命を延ばす～

◆健幸ポイント（賞品）を付与し特典を設けることで、市民が自ら健診・検診の受診、運動の実施、健康を意識した食生活などに取り組むことが期待できる。また、健康に対する関心度の向上と健康的な生活習慣が習得できる。

【内容】 健幸に関するさまざまな取り組みごとにコースを設定し、賞品を付与する健幸ポイント制度の拡充。え～なびを使用したポイントラリーの実施



山岡健康増進センター
らっぽ



くらす

【拡充】生活習慣病重症化予防事業 4,798 千円 健康推進課

04-01-03 保健推進事業費（健康）

～糖尿病等の生活習慣病の重症化を予防し、健康寿命を延ばす～

◆健診結果において生活習慣病の重症化リスクの高い人へ保健・栄養指導を行うことで、生活習慣病の重症化や人工透析等に至ることを防ぎ、生活の質を維持・向上させる。元気で働ける人が増えることで、地域社会の活性化につながるとともに医療費の抑制を図る。

【内容】 特定健診・若いひと健診等の受診率向上の啓発、中学3年生のHbA1c検査の実施と10代健診の導入。（新規）生活習慣病の重症化リスクの高い人への保健・栄養指導。恵那市糖尿病性腎症重症化予防プログラムの推進



糖尿病連携手帳・血圧手帳



くらす

【新規】山岡健康増進センター大規模改修事業 37,396 千円 健康推進課

04-01-03 山岡健康増進センター管理運営経費（健康）

～山岡健康増進センターの大規模改修～

◆恵那市健康プラザ（山岡健康増進センター分）をより長く安全に利用し、総費用の縮減等を実現するため、利便性の向上や老朽化の進行を防ぎ施設の長寿命化を図る。

【内容】 恵那市公共施設個別施設計画に基づき改修工事を4か年で実施する。令和4年度は外壁等改修及び電気設備改修工事



山岡健康増進センター
らっぽ外観



くらす

【継続】新型コロナウイルスワクチン接種事業 262,000 千円（繰越事業） 健康推進課

04-01-03 新型コロナウイルスワクチン接種事業費

～新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止～

◆新型コロナウイルスワクチン追加接種を早期に行うこと及び小児（5-11歳）接種を行い、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守る。

【内容】
・接種券の作成、発送
・新型コロナウイルスワクチン接種のチラシ作成
・予約コールセンターの設置
・接種体制の確保（個別接種：26医療機関、集団接種：8会場）



予防接種イメージ



くらす

【拡充】予防接種事業 143,810 千円 健康推進課

04-01-04 予防接種事業費（健康）

～感染のおそれのある疾病の発生やまん延を予防。公衆衛生の向上～

◆予防接種を行うことで免疫を獲得し、健康の保持、感染症の流行の抑制に寄与する。

【内容】
・予防接種の実施
・風しん第5期予防接種の延長
・HPVワクチンの定期接種、キャッチアップの実施（拡充）



予防接種イメージ



くらす

【新規】地域医療調査事業 4,647 千円 地域医療課

04-01-06 地域医療確保対策事業費（健康）

～将来にわたり医療の提供を図るため、市の医療の現状を分析～

◆医師等の確保、施設老朽化、患者の減少に伴う収益の減等、課題が多くある中、恵那市の医療提供状況や将来医療需要推計調査などを実施することで、中長期的な経営を分析し、将来にわたり医療の提供に寄与する。

【内容】 恵那市の医療提供状況、人口動態及び将来医療需要推計調査等の実施



調査報告書のイメージ



くらす



【継続】 **公共施設AED更新事業** 6,201 千円 消防課

09-01-01 応急手当普及啓発事業費（健康）

～適切なAEDの設置管理。市民の救命率向上と社会復帰率向上～

◆市内公共施設に設置されている89台の内、19台を更新する。市民や職員が倒れた際、必要な応急手当が早急に対応出来るよう管理する。

【内容】 AEDを更新(19台)。



AED設置イメージ



【継続】 **自動心臓マッサージ器購入事業** 3,345 千円 消防課

09-01-03 救急施設整備事業費（健康）

～市民の救命率向上のため、高度救命資器材の更新～

◆自動心臓マッサージ器の導入により、心肺停止事案の際、胸骨圧迫を中断することなく継続的に行う事ができ、新型コロナウイルス感染症に対しても救急隊員が胸骨圧迫をすることなく、高度資器材で行うことにより感染リスク軽減となる。

【内容】 自動心臓マッサージ器購入



自動心臓マッサージ器イメージ



【継続】 **特定健康診査等事業** 65,000 千円 保険年金課

国民健康保険事業特別会計（特定健康診査等事業費）

～特定健診による生活習慣病の早期発見治療の推進～

◆被保険者の健康の維持、重症化を防ぎ健康増進を図る。

【内容】 個別（医療機関）・集団による健診、健（検）診結果からの指導（保健師・看護師・管理栄養士）を実施



特定健診の様子



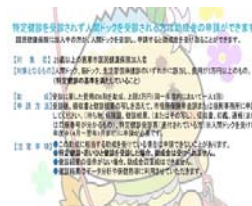
【継続】 **健康づくり推進事業** 12,030 千円 保険年金課

国民健康保険事業特別会計（保健一般事業費）

～被保険者の健康づくりの推進～

◆健康意識の認識を高めることで、被保険者が健康に過ごし、医療費の抑制を図る。

【内容】
・人間ドック費用額の助成(25歳以上・費用額の6割・上限2万円)
・医療費通知・後発医薬品差額通知の発送(年2回)



人間ドックの啓発チラシ



【継続】 **後期高齢者医療健康診査事業** 23,360 千円 保険年金課

後期高齢者医療特別会計（健康診査費）

～後期高齢者医療被保険者の健康づくりを推進～

◆被保険者の健康の維持、重症化を防ぎ健康増進を図る。

【内容】生活習慣病の予防を図るすこやか健診、さわやか口腔健診を個別（医療機関）・集団健診により実施



健診の様子



【新規】 自動消火設備設置事業

60,305 千円

地域医療課

病院事業会計

～上矢作病院の防火設備の整備～

◆防火基準に適合した設備を整え、上矢作病院の防火対策を行う。

【内容】 防火設備設置基準による設備の設置



国民健康保険上矢作病院



【新規】 国民健康保険山岡診療所大規模改修事業

49,509 千円

地域医療課

診療所事業会計

～国民健康保険山岡診療所の大規模改修～

◆恵那市健康プラザ（国保山岡診療所分）をより長く安全に利用し、施設設備の修繕費用を縮減し、利便性の向上や老朽化の進行を防ぎ施設の長寿命化を図る。

【内容】 恵那市公共施設個別施設計画に基づき改修工事を4か年で実施する。令和4年度は外壁等改修及び電気設備改修工事



国民健康保険山岡診療所



【新規】 国民健康保険飯地診療所大規模改修事業

21,209 千円

地域医療課

診療所事業会計

～国民健康保険飯地診療所の大規模改修～

◆国保飯地診療所をより長く安全に利用し、施設設備の修繕費用を縮減し、利便性の向上や老朽化の進行を防ぎ施設の長寿命化を図る。

【内容】 恵那市公共施設個別施設計画に基づき改修工事を実施する。外壁の補修、屋上防水、照明器具のLED化、床・トイレ改修、非常用発電機の設置等



国民健康保険飯地診療所



5. 犯罪や事故から身を守る

61,790 千円

【継続】 交通安全対策施設整備事業

53,270 千円

建設課

02-01-11 交通安全対策施設整備事業費（犯罪事故）

～通学路、道路の安全性の向上～

◆学校通学路やこども園周辺道路の安全対策を実施し、子供たちを交通事故から守る。老朽化したカーブミラーや道路区画線等の交通安全施設を更新し、市道の安全性を確保する。

【内容】
・交通安全施設の維持・更新事業
・通学路グリーンライン整備工事（L=2.9km）
・キッズゾーンマークの設置 N=19箇所
・学校周辺歩道整備事業（市場東山線他）



キッズゾーンマークの設置



6. 災害から生活を守る

330,970 千円

【新規】 振興事務所（北部）災害対応等公用車整備事業

8,587 千円（繰越事業）

地域振興課

02-01-08 振興室・振興事務所管理経費

～市北部6振興事務所の災害時等の対応能力向上～

◆災害時に公用車による移動が可能となることで、災害時等における迅速な現場対応、職員の負担軽減となる。

【内容】 東野、三郷、武並、笠置、中野方、飯地の各振興事務所に軽バンタイプの公用車を配備



配備車両イメージ



【新規】 恵那市防災マニュアル作成・印刷事業 2,170 千円 危機管理課

02-01-13 防災推進経費（災害）

～危険箇所を知り、防災意識の向上と早期の避難行動につなげる～

◆市の防災マニュアル及び土砂災害ハザードマップを紙媒体で作成後、全戸に配布し、居住場所の危険度を認識することで、防災意識の向上を図る。また、防災マニュアルとして活用することで、早期の避難行動につなげる。

【内容】 防災マニュアル及び土砂災害ハザードマップの作成、印刷及び全戸配布



防災マニュアルイメージ



【新規】 土砂流入被害復旧支援事業 1,000 千円 危機管理課

02-01-13 防災推進経費（災害）

～土砂災害による流入土砂の撤去を支援。被災者の早期の生活安定を図る～

◆自然災害により住宅や敷地に土砂が流入した場合に、応急の土砂撤去を行う費用を補助することで、被災者の早期の生活の安定につなげる。

【内容】 自然災害による流入物の撤去費用の補助金



土砂災害イメージ



【新規】 河川監視カメラシステム構築業務 2,000 千円 危機管理課

02-01-13 防災推進経費（災害）

～市内河川の水位情報をリアルタイムで知り、早期避難行動につなげる～

◆市内河川の水位を常時監視するカメラを設置し、災害対策本部等にリアルタイムで河川状況の把握が可能となる。市HPに情報を掲載し、対象河川沿い居住者の早期避難を促す。

【内容】 市内河川5箇所（横町川、永田川、岩村川、小里川、吉田川）への監視カメラ設置及び市HPへの掲載



河川監視動画サイトイメージ



【新規】 現地災害対策本部テレビ会議用モニター購入 530 千円 危機管理課

02-01-13 防災推進経費（災害）

～災害対策本部と現地災害対策本部との確実な情報共有～

◆現地災害対策本部とのテレビ会議を、タブレットPCからモニターに変更し大画面にすることで、現地災害対策本部長だけでなく、参集した職員、消防団員、地域の代表者ともリアルタイムで情報共有を可能とする。

【内容】 現地災害対策本部となる各振興事務所等にテレビ会議用モニターの購入



モニターを使用したテレビ会議イメージ



【継続】 防火まちづくり推進事業 2,060 千円 予防課

09-01-01 防火まちづくり推進事業費（災害）

～火災予防思想の普及啓発、防火・防災教育の指導や支援により、地域や学校などで防火まちづくりの担い手を育成～

◆防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ることで、火災による被害を軽減することができる。

【内容】 火災予防ポスター展の開催。少年消防隊活動用消耗品の購入。少年消防隊、女性防火クラブ部外研修の実施。住宅用火災警報器設置状況の調査及び設置の普及啓発。女性防火クラブ活動交付金



少年消防隊活動の様子



09-01-02 非常備消防一般経費（災害）

～消防団員への適切な出勤報酬の支払いと消防団員の確保～

◆全国的に消防団員数が激減する危機的な状況である一方、災害の多様化・激甚化により団員の役割が大変重要なものとなっていることから、消防団員の確保対策として、これまで一律で支払われていた出勤手当を出勤報酬に変更し、適切な出勤報酬額を支払い団員の士気の向上や家族への理解が進み、消防団員数の減少に歯止めをかける。

【内容】 基本消防団員が災害、警戒、行方不明者捜索等の職務に従事したとき1日当たり最大で8,000円を支給する（災害等の出勤以外は1,500円）



R 3年8月豪雨災害（土砂撤去）



【新規】 姫栗コミュニティ改修・車庫建設事業

15,257 千円

消防総務課

09-01-03 非常備消防施設整備事業費（災害）

～笠置分団の拠点施設の改修と移転工事～

◆笠置分団本部の拠点施設として使用している笠置コミュニティ消防センターが、土砂災害特別警戒区域にかかるため、姫栗器具庫を改修及び車庫を建設し、分団本部と車両を移動させ、災害活動時の団員の安全確保を図る。

【内容】 姫栗コミュニティ消防センターに団本部施設と車両を移転、消防団器具庫の改修及び車庫建設工事



姫栗コミュニティ消防センター



【新規】 中野方コミュニティ消防センター改修事業

11,652 千円

消防総務課

09-01-03 非常備消防施設整備事業費（災害）

～中野方コミュニティ消防センターの消防団詰所の改修～

◆中野方分団施設である中野方コミュニティ消防センターの老朽化に伴い、同センターを改修し、消防団詰所としての活動施設を充実させることで、機動力強化と消防団活動の迅速化を図る。また、コミュニティ消防センターとして安心して使用できる施設にすることにより地域住民の安全を確保することができる。

【内容】 中野方コミュニティ消防センターの1階消防団詰所、2階コミュニティ施設の漏水及び汲み取り式便所の改修工事



中野方コミュニティ消防センター



【継続】 小型動力ポンプ付積載車購入事業(大井分団)

11,907 千円

消防総務課

09-01-03 非常備消防施設整備事業費（災害）

～老朽化した小型動力ポンプ積載車の更新～

◆計画的な更新計画により、配置から23年を経過した小型動力ポンプ積載車について更新し整備を行う。消防団車両及び資器材を更新し充実させることにより、団員運転時の事故防止、活動時の負担軽減を図ることができる。また車両、資器材の故障や整備費用負担を減らし迅速な消防団活動に繋げる。地域の安全、安心を確保する。

【内容】 大井分団第1部(岡瀬沢)消防器具庫配置の小型動力ポンプ積載車及び積載の小型動力ポンプ(B2級)を更新



小型動力ポンプ積載車（写真：更新同等車両）



【継続】 器具庫解体工事（姫栗、松本、中沢、小野川）

11,869 千円

消防総務課

09-01-03 非常備消防施設整備事業費（災害）

～集約化により不要となった消防器具庫と消防センターの解体～

◆施設及び車両を適正に管理し災害時の迅速な活動を可能にするため、消防団器具庫を集約化したことにより、不要となった4施設を解体し、地域住民の安心、安全を守る。（東野分団1部小野川消防器具庫、串原分団4部松本、中沢消防器具庫、笠置コミュニティ消防センター計4施設）地域住民の安心、安全を守る。

【内容】
・消防団器具庫4施設の解体工事



笠置コミュニティ消防センター



【新規】 **耐震性貯水槽（100 t 防火水槽）新設事業** 15,600 千円 消防課

09-01-03 消防水利整備事業費（災害）

～明智町に耐震性防火水槽を設置し、消防体制を充実～

◆明智町は観光地としても知名度が高く人の往来も多いため、防火水槽の不足が見込まれている。また、重要な建築物等も多くあり、火災、災害から守ることが可能となる。

【内容】 明智町新町地内（明智振興事務所駐車場内）に耐震性水槽（100 t 防火水槽）を設置



耐震性貯水槽（100 t 防火水槽）設置予定地



くらす

【新規】 **仮眠室改修工事（上矢作分署）** 9,753 千円 消防総務課

コロナ 09-01-03 常備消防施設整備事業費（災害）

～消防署の仮眠室を個室化。感染リスクを軽減し、消防力の維持・確保～

◆今般の新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、複数人で一つの空間を共有している現状の仮眠室では感染を防ぐことができず、出動態勢に支障をきたす恐れが十分考えられる。あわせて地域の災害対応に支障をきたすことが懸念されるため、今後の感染症流行時にも適切な業務が継続できるよう、施設を整備することにより平時より万全な感染症対策を講じられるようにする。

【内容】 岩村消防署上矢作分署の仮眠室改修工事（仮眠室の個室化）



岩村消防署上矢作分署（仮眠室）



くらす

【継続】 **明智消防署水槽付消防ポンプ自動車購入事業** 55,000 千円 消防課

09-01-03 常備消防施設整備事業費（災害）

～水槽付き消防ポンプ自動車の更新と積載品の拡充。安全な活動と早期消火を～

◆平成12年に整備され購入から22年が経過し、ポンプ性能の低下や故障箇所も出ている。消防力の低下を防ぎ住民の安心・安全を維持するために更新を行う。更新により故障リスクの低減や積載品の拡充及び安全な活動ができる装備の拡充（照明装置等）、CAFS装置（予定）による早期消火することが期待できる。

【内容】 水槽付消防ポンプ自動車の更新



更新イメージ（写真：岩村1 同等車両）



くらす



【新規】 **消防指令台機器部分更新事業** 19,690 千円（繰越事業） 消防課

09-01-03 常備消防施設整備事業費（災害）

～消防指令台の情報系機器を更新し、災害に備える～

◆平成21年3月に整備し老朽化した消防指令台の情報系機器を更新することで、故障リスクを回避し、令和8年度からの東濃地域消防指令共同運用までの安定した運用を行う。

【内容】 ディスプレイ、自動出動指定装置（PC）などの出動関連機器の更新とセットアップ、据え付け等の作業一式



消防指令台装置（PCはラック内）



くらす

3. まちの魅力を高める

～自然や伝承文化を活かし誇りと愛着を育むまちを形成する～

7. 豊かな自然を守り、活かす

610,741 千円

【新規】SDGs推進事業

3,930 千円

企画課

02-01-07 SDGs推進事業費

～SDGsの達成に向け、官民連携パートナーシップを主導し、持続可能なまちづくりを推進する～

◆SDGsの考え方や取組みについて市民や企業に広く周知することで循環型社会について意識の醸成を促す。また、認知度を高めることや意識改革により、個人や企業の自主的な取組みを促す。

【内容】市民や企業へのSDGsに関する講演会等の普及啓発活動を行う。



SDGsのアイコン



【拡充】恵那スマートテロワール事業

2,250 千円

農政課

06-01-03 農産物振興事業費（自然）

～食料自給圏の構築と食料自給率の向上を推進～

◆市場調査などデータに基づいて選定した作物の栽培に取り組むことにより、生産性を高め、農家所得の向上と域内経済の循環を図り、サステナビリティな農業を構築する。

【内容】モデル地区（中野方地区）における試験栽培



恵那スマートテロワール事業イメージ



【継続】耕作放棄地解消事業

3,000 千円

農政課

06-01-03 農産物振興事業費（自然）

～耕作放棄地解消により農村集落・里山の環境保全を維持～

◆活用されていない農地で高収益作物の作付拡大を図ることで農業者の所得が向上するとともに、住みやすい農村集落の維持により定住を促進する。

【内容】耕作放棄地解消事業費補助



手入れされなくなった耕作放棄地



【継続】もうかる農業プロジェクト事業

852 千円

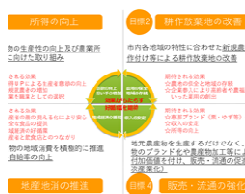
農政課

06-01-03 農産物振興事業費（自然）

～市の基幹産業である農業を再生し、産業として確立する強い農業を目指す～

◆「所得の向上」「耕作放棄地の改善」「地産地消の推進」「販売・流通の強化」の4つの目標に基づき、事業を企画。収益性の高い産業への転換により、産業として持続可能な農業の確立と新たな担い手の参入が促進される。

【内容】「もうかる農業プロジェクト検討委員会」において各事業の検討と事業の推進



もうかる農業プロジェクト4つの目標



【新規】えなの木省エネ住宅建設支援事業

18,000 千円

林政課

06-02-02 森林保全促進事業費（自然）

～市内産材の活用による林業の活性化を促進～

◆補助制度を設立することにより、建築業者の恵那市産材の活用促進を図り、省エネ基準、劣化対策基準に適合した新築住宅の促進を図る。

【内容】
・えなの木省エネ住宅建設支援事業



住宅のイメージ



06-02-02 森林保全促進事業費（自然）

～森林の多面的機能の維持と、木育などによる森林への意識を高め将来の担い手を育成～

◆森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、市有林、民有林の森林整備を促進することにより、災害に強い森林づくりを図る。木工展の開催、木育等の森林教育を実施するとともに、森林整備の担い手育成を進めることで将来の担い手に繋げる。

【内容】

- ・森林環境譲与税活用事業（民有林間伐100ha）
- ・市有林間伐・皆伐再造林事業（間伐84.5ha 皆伐2.7ha）



チェーンソー講座



8. 独自の歴史・文化を守り、活かす

198,750 千円

【拡充】 国史跡正家廃寺跡保存・活用事業

2,600 千円

生涯学習課

10-05-03 文化財の調査・保存・活用事業費（歴史文化）

～国指定史跡正家廃寺跡を「遺跡の保存」と歴史学習・歴史体験の場としての活用へ～

◆平成13年に国史跡に指定された正家廃寺跡。令和3年度に「保存・活用計画」を専門委員会にて策定。令和4年度から、当該計画に基づき、文化庁の承認を得ながら保存活用を進めていく。国指定史跡を、市民の貴重な財産として永年にわたり保存し、「遺跡の保存」と歴史学習・歴史体験の場としての活用し、恵那市の特別な史跡を、市民の学びの場として広く親しまれる場に変化させていく。

【内容】

- ・国指定史跡地内の切株の伐採処理、大型看板を指定地外に設置



正家廃寺跡



【新規】 岩村城登城路整備工事

11,000 千円

生涯学習課

10-05-03 文化財の調査・保存・活用事業費（歴史文化）

～文化財である岩村城跡登城路の復旧整備～

◆令和4年10月の「全国山城サミット」の開催にあわせ、岩村城跡登城路の復旧整備を行う。多くの来訪者に登城路を散策いただき「日本三大山城」の一つである岩村城跡の魅力を感じる存分に堪能してもらう。

【内容】 畳橋から上部の舗装工を実施



荒れた岩村城登城路



【新規】 明治天皇大井行在所多目的広場整備事業

30,000 千円

生涯学習課

10-05-03 文化財の調査・保存・活用事業費（歴史文化）

～明治天皇行在所を市民、観光客の憩いの場として整備～

◆令和3年4月にオープンした明治天皇大井行在所。その西側の空き地を、来館者のための駐車場等の整備を行い利便性の向上を行う。中山道大井宿や行在所の景観にマッチした駐車スペースや憩いの空間として整備し、訪れた市民・観光客に利用していただく。

【内容】 駐車場としての舗装と周辺フェンスの設置。芝などの緑化スペースとベンチ・東屋の設置



広場（駐車場）イメージ



【新規】 恵那市史（追補版）の刊行

3,000 千円

生涯学習課

10-05-03 文化財の調査・保存・活用事業費（歴史文化）

～合併前から現在までの市史を編纂。後世に記録を残す～

◆令和6年10月の市制20周年の節目に向け、合併以前から現在までの1市5町村の市の歴史を資料として保存する。（デジタル保存と併用）

【内容】 令和4年度から令和6年度の3か年の継続とした事業とする。令和4年度（初年度）は、編纂委員・専門委員の委嘱と編纂会議に対する報酬。市史の内容など構成に対して一部委託の実施



恵那市史（発刊済のもの）



【継続】 地籍調査事業

105,540 千円

建設課

02-01-14 地籍調査事業費(使いやすいまち)

～地籍を明らかにして記録し、不明確な土地境界を改善～

◆土地境界をめぐるトラブルの未然防止、登記手続の簡素化・費用縮減、各種公共事業の効率化・コスト削減、災害復旧の迅速化を図る。

【内容】

- ・継続調査地区(8地区)
- ・長島町、東野、武並町(2地区)、笠置町、飯地町、串原、上矢作町
- ・新規調査地区(2地区)
- ・三郷町、中野方町



地籍調査事業(測量)



くらす



【新規】 羽根平学頭線整備概略設計

4,000 千円

都市住宅課

08-04-01 都市計画推進事業費(使いやすいまち)

～都市計画道路整備による市内アクセスの向上～

◆坂の上交差点は変則の五差路となっており、3つの信号による規制で渋滞の度合いが高い。市の活性化・観光や産業の振興によるまちづくりを支えるための基盤整備として、この交差点への流入量を減らすため、(都)羽根平学頭線の一部を改良する。

【内容】

- ・事業実施に向けた概略設計



(都) 羽根平学頭線



くらす



【新規】 中央公園再整備事業

190,000 千円

都市住宅課

08-04-04 憩いの空間維持・整備事業費(使いやすいまち)

～中央公園をリニューアル。市民の心身の健康の維持増進や、子どもの健全な育成を図る～

◆恵那市で一番古い都市公園である中央公園をリニューアルし、多くの市民が安心かつ快適に利用でき、市民に安全かつ快適なレクリエーションスペースを提供すると同時に健康増進や多世代の市民相互の交流の場の創出を図る。

【内容】

- ・複合遊具・幼児用遊具の設置
- ・休憩所整備(2箇所)
- ・多目的トイレを含むトイレ整備
- ・親水用池整備
- ・駐車場整備



中央公園



くらす

4. 便利に暮らす

～行きたいところへ行き、欲しいものや情報を得られる生活を確保する～

10. 行きたいところへ行ける

375,660 千円

【新規】 交通コンシェルジュ設置事業

27,200 千円

交通政策課

02-01-15 基幹交通対策事業費(移動)

～交通弱者や来訪者が、快適に移動できる環境整備や利便性の向上～

◆人とWebを活用した公共交通システムを開発し、公共交通の利用案内や観光案内等、総合的に支援することが可能となる。公共交通の利便性の向上、さらには観光振興や持続可能なまちづくりの推進により公共交通利用者の拡大につなげることが可能となる。

【内容】

- ・人とWebを活用した公共交通のシステムをシステム開発
- ・シェアサイクル・シェアバイク設置費
- ・コンシェルジュ人件費



交通コンシェルジュのイメージ



くらす

【新規】 **自主運行バス購入事業** 20,000 千円 交通政策課

02-01-15 基幹交通対策事業費（移動）

～恵那駅周辺に循環線バスが運行開始～

◆恵那駅周辺を路線バスが循環することで、商店街や医療機関の協力等を得ながら、まちの賑わいの創出や免許返納しやすい環境づくりを行う。

【内容】
・まちなか循環線（恵那病院線を含めて）西・東回りの2路線を新規路線にて6月より運行開始。



まちなか循環線のイメージ



【継続】 **明知鉄道運営支援** 47,997 千円 交通政策課

02-01-15 基幹交通対策事業費（移動）

～明知鉄道の持続的な運営と運行～

◆明知鉄道の経営、施設修繕等の支援を行う。

【内容】
・経営支援
・鉄道施設維持修繕



明知鉄道を利用する学生



【継続】 **自主運行バス受託運行事業** 162,999 千円 交通政策課

02-01-15 基幹交通対策事業費（移動）

～誰もが利用しやすい移動サービスの提供による外出支援～

◆自家用車以外の移動手段を確保することにより市民生活の向上を図ることができる。

【内容】 自主運行バスの運行事業費



自主運行バスに乗車する小学生



【継続】 **地域交通網対策事業** 4,920 千円 交通政策課

02-01-15 地域交通網対策事業費（移動）

～地域住民を主体とした地域移送サービスの構築～

◆地域移送サービスが構築されることで、移動手段を確保でき、市民生活の向上を図ることができる。

【内容】 交通空白地における有償運送支援



自主運行バスと空白地有償運送との接続



11. モノや情報が容易に得られる 52,700 千円

【新規】 **公共施設予約システム構築事業** 4,085 千円（繰越事業） 情報政策課

02-01-10 地域情報運営経費（モノ情報）

～公共施設の予約のオンライン化～

◆いつでも、どこからでも施設の予約や予約状況が確認でき、市民生活の利便性向上に寄与する。また、非接触により感染防止の観点からも有効。ポストコロナの観点から市民サービスを向上する。

【内容】 公共施設のオンライン予約システムの導入



公共施設予約システムのイメージ



【新規】 **デジタルデバイド対策事業** 1,300 千円 情報政策課

02-01-10 地域情報運営経費（モノ情報）

～年代に関係なく誰もがスマートフォンなどのデジタルツールを活用できるようになる～

◆オンラインで提供されるサービスの利用方法を学ぶ。行政手続やサービスの利用方法を学ぶことで、新たなデジタルを主体としたサービスを利用することができる。

【内容】 スマートフォンの基本的な使用方法やアプリの使用法などの講座開催



デジタルツール教室の様子



【継続】 **音声告知器整備事業** 25,000 千円 情報政策課

02-01-10 地域情報運営経費（モノ情報）

～行政情報や防災情報を、音声で市民へ広くすばやく配信～

◆各世帯などに設置されている音声告知器で、市からのお知らせや防災情報を配信することで日々の暮らしの中に情報を届けることができる。また振興事務所ごとで、地域の行事などの情報も放送し、地域に根ざした情報をお知らせすることができる。

【内容】 市からのお知らせが配信される音声告知器を各世帯等に設置、運用



音声告知器



5. いきいきと暮らす

～自らを高める力や社会とつながる力など、社会全体で人を育み、住みたくなるまちになる～

12. 誰もが学び続けられる

437,800 千円

【継続】 **多様な学びの場の創出事業** 8,289 千円 企画課

02-01-07 総合計画推進事業費

～恵那市ならではの学びや交流をつくり、若者の市外流出を防ぐ～

◆高校生や大学生が地元企業を知ることで、恵那への定着を促す。地元での起業や好きな場所で仕事ができるスキルを身につけることにより、IターンやUターンにつなげる。また、大学生による地域資源の掘り起こしなど、若者ならではの感性による恵那市の活性化を促す。

【内容】 高校生と地元企業による地域活性化の取り組み、学びの場の設置、各種講座の開催や大学との連携事業を行う。



新しい学びの場（イメージ）



【継続】 **高等教育振興事業** 6,580 千円 教育総務課

02-01-16 高等教育振興事業費（学びの継続）

～地域の活力となる人材を育成する魅力のある高校づくりを支援～

◆高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、市内の高校の魅力を向上させることで、「生徒が行きたい」、「親が行かせたい」、「地域が活かしたい」高校づくりにつなげる。

【内容】
・6次産業学習事業
・通学費支援事業
・特色ある学校づくり（ドローン授業）



しみチョコ勝ち栗新パッケージ報告



10-01-02 教育総務一般管理経費

～未来の子供たちが、豊かな人間性と学力を育む教育環境とは。これからの方向性を見出す～

◆急激に変化している教育の環境、急速にすすむ少子化等、時代の変化をふまえ、恵那市の教育環境について検討をすることで、現在及び未来の子どもたちが豊かな人間性や確かな学力を育んでいくことが出来る教育環境を構築する。

【内容】 今後の恵那市の教育環境について、保護者、地域住民や有識者とともに検討する。

基本理念：ふるさとを愛し、学び続ける人を育てる恵那の教育

①主体性：主体的な学びの醸成

②社会性：豊かな心と社会性の育成

③郷土愛：ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む



会議の様子



【継続】 特別支援教育の充実

52,920 千円

学校教育課

10-01-03 教育発達相談支援事業費（学びの継続）

～特別な支援を必要とする児童生徒への支援の充実～

◆特別な支援を必要とする児童生徒への教育的ニーズに応じた支援、不登校や子供の悩み等への支援を行う。また、自ら学び、社会を生き抜く力を育むため、一人一人に応じたきめ細やかな学びの支援を行い、保護者等の子どもへの教育に対する不安の軽減を図る。

【内容】 家庭と学校の連携支援、発達相談、教育相談、適応指導教室等を活用した支援



教育・発達相談センターあおば



【継続】 ICT教育の充実

52,389 千円

学校教育課

10-02-02 小学校教育振興費（学びの継続）、10-03-02 中学校教育振興費（学びの継続）

～未来社会の中でたくましく生き、郷土を誇りに思い、時代を牽引できる子どもの育成を目指す～

◆ICTをめぐる社会環境が目まぐるしく発展する中、「ICTで授業が変わる」を実践するため、より効果的な授業になるように取り組む。GIGAスクール構想に基づき導入したタブレット端末等を活用し、「主体的・対話的で深い学び」につなげ、特別な支援を必要とする子どもへの支援、一人一人に合った学習なども実現する。

【内容】 学習アプリ、支援ツール、テレビ会議システム等の利用のためのソフトウェア使用料



ICT教育



【拡充】 オンライン学習環境高度化に資する機器整備事業

2,833 千円

学校教育課

10-02-02 小学校教育振興費（学びの継続）、10-03-02 中学校教育振興費（学びの継続）

～対面とオンラインのハイブリッド教育を更に充実化～

◆GIGAスクール構想に基づき学校におけるICT環境の整備が進む中、より良いオンライン学習環境を整えるため、画像、音響をより鮮明に高度化することで、環境の改善を図る。時間・場所等に制約されない子供たちの質の高い教育を行う。

【内容】

・Webマイク、Webカメラの購入



オンライン学習



【新規】 ICTを活用した新たな学びの提供事業

3,432 千円（繰越事業）

学校教育課

10-02-02 小学校教育振興費（学びの継続）、10-03-02 中学校教育振興費（学びの継続）

～ICTを活用した新しい学びの提供。最新技術に触れることで学びの楽しさを知り、主体的に学ぶ姿勢を育む～

◆小学校ではバーチャル・リアリティ（VR）を活用した学びに取り組み、中学校ではVRの活用はもとより、VR視聴用動画の作成を行う。最新技術に触れることで興味関心を高め、創造性と更に学びたいという意欲を育む。

【内容】

・VRゴーグル、360度カメラの購入



VRゴーグル（イメージ）



10-02-03 小学校施設改修事業費

～三郷小学校の大規模改修～

◆老朽化した校舎等を改修し、安心・安全に教育が受けられるように小学校施設の環境の改善を図る。

- 【内容】
- ・三郷小学校大規模改修工事
 - ・三郷小学校屋内運動場大規模改修工事



三郷小学校



10-03-03 中学校施設改修事業費

～中学校のトイレを洋式化。中学校施設の環境整備を行う～

◆現代の生活様式にあわせ、和式トイレを洋式トイレに改修し、安心・安全に教育が受けられるように中学校施設の環境の改善を図る。

- 【内容】 中学校のトイレ洋式化工事（7校）
（恵那東中、恵那西中、恵那北中、岩邑中、山岡中、明智中、上矢作中）



恵那西中学校

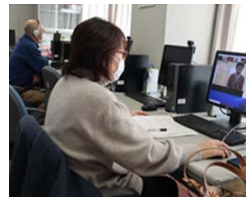


10-05-02 中央公民館講座運営事業費（学びの継続）

～「求めて学ぶ」の推進。コロナ禍における新たな「学びの場」の充実～

◆第3次恵那市三学のまち推進計画の3本の柱の一つである、「求めて学ぶ」場の提供を市民に積極的に行っていく。市民講座の充実策で、社会教育分野である市民の「学習意欲」の高揚を図り、生涯学習宣言内容の具現化を今一度推進していく。

- 【内容】 著名人による「オンライン市民講座」の実施



オンライン市民講座の様子



10-05-02 三学のまち推進事業費（学びの継続）

～ふるさとの先人を「まちづくり、人づくり、心そだて」に活かす～

◆嚶鳴協会による「嚶鳴フォーラム」を佐藤一斎先生生誕250年の節目の年にあたる令和4年度に恵那市で開催する。先人の知恵や経験から普遍的な人間の英知を再発見し、まちづくりの道を学び実践していく。生涯学習都市宣言の恵那市を全国的にPRする場とし、先人観光の場恵那市の視点も視野にフォーラムの内容を創り上げていく。

- 【内容】 令和4年11月18日～19日に開催
1日目 加盟首長・教育長会議 市内視察 交流会
2日目 小中学校の児童・生徒によるふるさと先人フォーラムの開催など



嚶鳴フォーラムでの子どもたちの発表



10-06-04 学校保健経費、10-02-01小学校運営一般経費、10-03-01中学校運営一般経費

～学校における新型コロナウイルス感染症リスクを低減し、子供たちの学びを着実に継続させる～

◆子供たちが学校に登校し、学習や諸活動に安心して取り組める環境を整える。

- 【内容】 感染症対策を徹底する上で継続的に必要となる消毒液や保健衛生用品等の購入、教室やトイレなどの消毒作業を行うスクールサポートスタッフを配置し、学校の業務をサポート



感染症予防の実施（イメージ）



10-06-05 恵那市学校給食センター維持運営費、山岡学校給食センター維持運営費、明智学校給食センター維持運営費

～小中学校における食物アレルギー食対応の推進～

◆食物アレルギー10品目の除去食対応による市内統一した給食の供給を図り、食物アレルギーを持つ児童生徒にも安全に給食を提供できる。

【内容】 食物アレルギー10品目の除去食対応による市内統一した給食の供給を図る。

令和4年4月～ 大井小学校、恵那西中学校
8月～ 恵那東中学校、大井第二小学校、中野方小学校、東野小学校、恵那北小学校、恵那特別支援学校
令和5年1月～ 武並小学校、三郷小学校、長島小学校、大井こども園、東野こども園



恵那市学校給食センターアレルギー食調理室



13. 暮らしに豊かさが感じられる

65,500 千円

10-06-01 生涯スポーツ推進事業費（豊かな暮らし）

～すべてのスポーツの基本となる「走り」の上達。体力向上を目指し、運動が好きな子どもを育てる～

◆教室を希望する小学校に対し、オリンピックから走り方を楽しく学べる機会を提供する。専門講師の指導により、正しい走り方や速く走るコツを取得し、体力向上はもとより子ども達のモチベーションを向上させることができる。あわせて指導者育成にも貢献できる。

【内容】 小学校でのオリンピックである青戸慎司氏によるかけっこ教室の実施。まきがね体育館において市全域の児童を対象とした、かけっこ教室の実施



かけっこ教室の様子



10-06-01 生涯スポーツ推進事業費（豊かな暮らし）

～生涯の運動習慣を幼少期から身に付け、いつまでもいきいきと暮らす人を育てる～

◆青年期における健全育成と、壮年期及び老年期における運動習慣を身に着けるため、子どもの頃から身体を動かす遊びや運動に親しむ取り組みを実施する。幼少期から運動に親しむことで、生涯に渡って運動・スポーツの習慣が身に着き、いつまでも健康で、いきいきと暮らすことができる。効果的な取り組みにつなげるため、園児の体力測定や保護者アンケート調査を実施し、園児の運動能力の向上、運動と家庭習慣の関連性による日常習慣の見直しの提案を行う。

【内容】 中部大学と連携した「親子で運動遊びのつどい」や「こども園運動遊び交流会」などの開催。園児の体力測定や保護者アンケート調査の実施



親子で運動遊びのつどいの様子



10-06-01 生涯スポーツ推進事業費（豊かな暮らし）

～笠置峡ボート・カヌー場を拠点として活用し、アクアスポーツを推進する～

◆笠置峡ボート・カヌー場にて、カヌー、ボート、サップ等のアクアスポーツ教室を開催し、アクアスポーツの競技人口の増加、競技力の向上、また笠置峡の知名度の向上を図る。

【内容】 笠置峡周辺の小中学校4校及び市民を対象としたカヌー教室をはじめ、サップ教室、ボート教室の開催を予定



カヌー教室の様子



【拡充】	大学スポーツ部による 専門スポーツ教室（中学生対象）	230 千円	スポーツ課
10-06-01 競技力向上推進事業費（豊かな暮らし）			
～中学生スポーツ部の競技力向上と指導者のレベルアップ～			
◆中京学院大学など近隣大学と連携し、中学生スポーツ部の生徒や指導者が、大学生の競技レベルを体感し、技術を習得することで、市全体のスポーツの底上げにつながる。あわせて指導者育成にも寄与する。		 卓球教室の様子	
【内容】 中学生スポーツ部を対象とし、大学のスポーツ部の指導者や選手による専門スポーツ教室の開催			

14. もっと住みたいまちになる

162,910 千円

【継続】	移住・定住推進事業	149,870 千円	地域振興課
02-01-17 移住・定住推進事業費（住みたいまち）			
～人口減少の抑制と、安心して住み続けられる地域づくりを推進～			
◆移住や定住に関する各種のPR、相談事業、支援事業により、移住者、定住者が増加することで、人口減少の抑制と、地域コミュニティの維持、活性化を図る。 【内容】 ・恵那暮らしサポートセンターの運営 ・えなで暮らそう奨励金事業 ・空き家バンク活用推進（活用補助金） ・東京圏からの移住支援 ・地域の関係人口創出促進事業 ・恵那ことばき結婚相談所運営補助		 恵那暮らしサポートセンター 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる未来は、つながる未来 	
【新規】	国道19号瑞浪恵那道路 武並「道の駅」基本計画作成業務	7,953 千円	都市住宅課
08-04-03 住宅施策推進事業費（住みたいまち）			
～武並「道の駅」基本計画を策定～			
◆国道19号瑞浪恵那道路の整備に合わせて、道路沿線のクリスタルパーク北側に道の駅の整備を行うよう基本計画を策定し、地域住民の日常生活の不安の解消と利便性向上を担う地域振興拠点の形成、地域産業の発信と振興を担うにぎわい創出拠点の形成、様々な交流や連携を創出するための交流拠点の形成、新たな雇用の創出へとつなげる。 【内容】 ・武並駅道の駅の基本設計策定		 道の駅予定地周辺図 8 働きがいも 暮らしやすい社会を実現 11 住み続けられるまちづくりを 	
【新規】	まちづくり基本調査（大井町）	5,000 千円	都市住宅課
08-04-03 住宅施策推進事業費（住みたいまち）			
～未来のまちづくり。広域的な視点からまちづくりを検討する～			
◆リニア開業に伴う東濃東部都市間連絡道路、恵那峡スマートICを生かしたまちづくりを推進するため、地域と連携した土地利用計画を策定する。 【内容】 ・土地利用計画策定のための基本調査		 大井東地区周辺図 9 産業と地域連携の強盛をつくる 11 住み続けられるまちづくりを 	

6. まちを元気にする

～地域資源・産業が連携してヒト・モノ・カネが循環する社会を形成し、外需を呼び込む～

15. 産業をつくり、育てる

519,232 千円

【継続】 鳥獣害対策事業

18,963 千円

林政課

06-01-03 鳥獣害対策事業費（産業）

～鳥獣による被害から農地を守る～

◆電気牧柵等の設置によりイノシシ、サル、シカなどの鳥獣から農地を守る。また捕獲従事者に捕獲奨励金、活動費を補助することにより捕獲へのモチベーションが高まり被害軽減につながる。

【内容】

- ・電気牧柵等の設置費の助成 市内で13kmを予定
- ・捕獲実施隊への捕獲奨励金、活動費の助成（13支部）
- ・猟友会員の新規・更新免許への助成（約70名）



捕獲隊員の射撃



【新規】 スマート農業技術導入支援事業

8,428 千円

農政課

06-01-03 担い手育成事業費（産業）

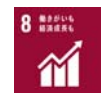
～農業の機械化による生産性向上と所得安定、職場環境の整備による担い手の確保～

◆農業の担い手不足が課題となる中、農作業の自動化や作業の効率化を進め、コスト削減や生産性向上、高品質な農作物生産による担い手の所得向上との経営の安定化を図る。あわせて、安心して働ける職場環境が整備され、担い手の確保につながる。

【内容】 スマート農業技術導入支援：スマート農業機械導入に対する補助金交付（トラクター、コンバイン、ドローン等）



串原でのリモコン式草刈り機デモ



【継続】 林道基盤維持管理事業

26,005 千円

林政課

06-02-04 林業基盤維持管理事業費（産業）

～林道を適切に管理し、林道の機能保全、通行または利用者の安全を確保する～

◆林道（136路線）を適切に管理することで道路機能確保、林道施設の長寿命化を図る。

【内容】 林道維持管理

- ・林道川向線修繕工事（L=20m、W=5m）他3路線
- ・林道緊急修繕工事等【写真】



林道 木根中島線修繕工事



【継続】 林道基盤整備事業

70,635 千円

林政課

06-02-04 林業基盤整備事業費（産業）

～林道を整備し、安全で快適な通行と、林業施業の作業効率向上を図る～

◆国県補助事業を活用し、林道の改良、舗装等を効率的、効果的に実施することで、林道の安全性や、林業の作業効率向上を図り、森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興へとつなげる。

【内容】

- ・公共 林道暗井沢線改良工事（L=100m、W=3.6m）【写真】
- ・県単 林道寺洞線改良工事（L=35m、W=4m）
- ・県単 三森山線排水改良工事（L=40m、W=5m）
- ・集落環境保全整備事業 地蔵平流路整備工事（L=20m）



林道 暗沢線改良工事



【拡充】 **プレミアム付商品券(一部電子化)事業** 42,597 千円 (繰越事業) 商工課

コロナ 07-01-02 商工業振興事業費 (産業)

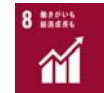
～域内消費の拡大及びキャッシュレス決済の導入促進による
中小商店等の支援～

◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた中小商店等を支援するため、新たに電子商品券を導入する。これにより、小売店等のキャッシュレス決済の導入促進や、若年層の商品券購入を促し、新たな客層の誘客につなげる。また、事業の効率化、迅速化を図る。

【内容】
発行部数 20,000セット(電子10,000セット、紙10,000セット)
プレミアム率 電子15%(11,500円分の電子商品券を10,000円で販売)
紙 10%(11,000円分の商品券を10,000円で販売)



プレミアム付商品券



【拡充】 **新事業チャレンジ応援補助事業** 5,000 千円 (繰越事業) 商工課

コロナ 07-01-02 商工業振興事業費 (産業)

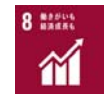
～ポストコロナの経済社会に対応するための中小企業による
新たな取り組みを支援～

◆新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、事業者の新分野展開や業態転換など、現在の自社の人材、技術・ノウハウ等の強みを活用した新しい取り組みを支援し、ポストコロナ時代にも通じる付加価値額、生産性、売上等を高める。

【内容】 中小企業等や個人事業主が「新分野展開」「事業転換」「業種転換」「業態転換」「事業再編」等に取り組む時に要する経費の補助を拡大して支援する。
【具体的な事業例】 キッチンカーによる販路及び売上の拡大
補助額：対象経費の1/2 上限1 事業者50万円



新分野展開イメージ



【新規】 **えな地域ブランド推進事業** 3,000 千円 商工課

07-01-02 起業・恵那ブランド育成事業費 (産業)

～「えな地域ブランド商品」の認定。付加価値を高め恵那の
魅力発信と販路拡大～

◆飲食店等のメニューや商品を「えな地域ブランド商品」として認定することで飲食店等への来店や市内外への販売拡大を促して売上増に繋げる。

【内容】
えな地域ブランド創出委員会を立ち上げ、市内の飲食業、食品卸売業、小売業の事業者から応募のあった商品について選考基準を設けて審査し、「えな地域ブランド商品」として認定し、ロゴマーク使用权を付与するなどの制度を構築する。
また、商品の詳細や認定事業者の情報等は「えな地域ブランド商品」としてパンフレットやウェブサイトに掲載していく。



栗さんどん



16. もっと訪れたいまちになる

345,330 千円

【拡充】 **モータースポーツ推進事業** 238,860 千円 企画課

02-01-21 モータースポーツ推進経費 (訪れたいまち)

～FIA世界ラリー選手権 (WRC) の開催を、交流人口拡大
や地域活性化に活かす～

◆WRC開催に合わせた地域振興イベントの開催・宿泊環境の整備・特産品の開発等により、大会開催時における市内消費の拡大や、当市の知名度向上、再訪につなげるとともに、国際映像などを通じて日本の山間部の美しさを全世界に発信し、インバウンド効果を含めた一過性とならない地域振興に寄与する。

【内容】
・WRCを活用した地域振興イベントの開催支援
・愛知県豊田市と共に2023年のWRCを主催する実行委員会への出資金



セントラルラリー2021 (WRC 代替) の様子



【新規】 全国山城サミット恵那大会開催事業 8,000 千円 観光交流課

07-01-01 観光一般経費

～全国に誇る恵那市の山城群の魅力を発掘・発信～

◆全国山城サミット恵那大会の開催により、観光交流人口の拡大や市内の一体感の醸成、地域連携による地域活性化を図る。山城群を恵那市の新たな観光資源と位置づけ、新たな観光客を獲得する。地域の財産である山城を磨き上げ受け継いでいく担い手を育成し、後世に受け継いでいく機運の醸成につなげる。

【内容】 全国山城サミット恵那大会の開催。岩村城や明知城をはじめ市内の山城群をPRするため、講演会やイベント、ガイドツアー、情報発信、市内周遊企画の実施



岩村城跡とPRロゴ



【拡充】 台湾市場向けインバウンド対策事業 3,500 千円 観光交流課

07-01-04 観光PR事業費（訪れたいまち）

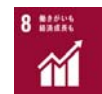
～アフターコロナにおける台湾観光客の誘客と受入準備～

◆台湾において、現地プロモーションにより知名度向上と旅行商品の造成を行うことで、インバウンド回復期における台湾人観光客の送客につなげる。インバウンド客の来訪による消費が生まれることで、外貨を獲得し経済効果につなげる。渡航の回復に備え、市内宿泊施設や観光施設を対象に受入準備を進める。

【内容】 台北国際旅行博へのブース出展、現地旅行会社への旅行商品造成のための商談、SNSを活用した情報発信。市内宿泊施設や観光施設を対象にした語学講座や台湾文化講座、おもてなしマニュアルの作成等



台北国際旅行博2021



【新規】 アウトドアレジャー普及促進事業 6,000 千円 観光交流課

07-01-04 観光資源活用事業費（訪れたいまち）

～「アウトドアのまち恵那」を広く内外に発信～

◆恵那市の強みである自然を活かし、情報発信の強化や体験イベントの実施を通じて、恵那のアウトドアレジャーの認知度を向上させることで、ポストコロナに向け観光誘客の拡大につなげ、外貨獲得と地域活性化を図る。市全体のアウトドア施設の品質とサービス向上、アウトドア事業者及び新規参入者等の人材育成につなげる。

【内容】 ウェブサイトやマップの活用、アウトドアフェアへの出展等によるプロモーション活動。セミナーの実施とアウトドア施設のコンテンツ造成支援。恵那市のアウトドアレジャーの魅力を提供する体験イベントの開催



アウトドアレジャー体験会



【新規】 宿泊施設サービス向上事業 5,000 千円 観光交流課

コロナ 07-01-04 観光資源活用事業費（訪れたいまち）

～ポストコロナに向けた宿泊施設による宿泊率向上のための取り組み支援～

◆ポストコロナによる新たな旅行様式やSDGsの促進など時代に則した対応が求められている。宿泊施設が宿泊率の向上のために取り組む整備に対して支援することで、市全体の宿泊施設の品質を向上すると共に、長引くコロナ禍で大きな影響を受けている宿泊事業者を支援する。各宿泊施設が新たな旅行様式への対応を進めることで、市全体の品質向上につなげ、持続可能な観光地形成に寄与する。

【内容】 宿泊施設（旅館・民宿・民泊・キャンプ場）が取り組む品質向上につながる整備に対して経費の一部を補助する。
（例）無料Wi-Fi設置、トイレ洋式化、多言語化対応、域内調達率向上、感染防止対策など 補助率1/2（上限500千円）



宿泊施設サービス向上（イメージ図）



【新規】 サイクルツーリズム普及促進事業 1,054 千円 観光交流課

07-01-04 観光資源活用事業費（訪れたいまち）

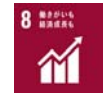
～サイクルツーリズムの需要拡大を見据え、ツーリストの受入れ準備と普及促進～

◆市内の自然資源を活用したコース造成により、周遊観光を促進する。道の駅や観光施設にサイクルスポットを設置するなどし、新たな観光誘客につなげ観光消費の拡大を図る。

【内容】 道の駅や観光施設でニーズ調査の実施、サイクルスタンドの効果的な配置や、モデルコースの造成。サイクリングにおすすめのスポットを紹介したマップを作成しPRすると共に、SNSを活用した情報発信を実施する。



サイクルツーリズム



【新規】 山城受入環境整備事業 17,919 千円 観光交流課

07-01-05 観光施設維持管理事業費

～「全国山城サミット恵那大会」の開催に向け歴史資源である山城を整備～

◆近年需要が高まっている山城観光への受入体制を強化し、観光客への利便性向上を図る。山城を地域資源として地域の担い手育成につなげ、持続可能な観光地を形成する。

【内容】 市内山城において眺望確保のための支障木伐採、遊歩道整備、説明看板の設置等を行う。
①飯羽間城（岩村町）の整備＝支障木伐採、遊歩道整備、説明看板設置
②一夜城（明智町）の整備＝支障木伐採、遊歩道整備、説明看板設置
③仲深山砦（明智町）の整備＝支障木伐採、遊歩道整備、説明看板設置
④市内山城（猪狩山城、金屋城、大平城、前田砦など）の整備＝説明看板設置



山城環境整備の例（明知城跡）



【新規】 オリンピアンによるスケート教室 1,000 千円 スポーツ課

10-06-01 スポーツツーリズム推進事業費（訪れたいまち）

～トップアスリートから直接学ぶ。交流機会の充実～

◆トップアスリートと触れあえる機会を創出し、市内外に発信することにより、スケート場の知名度向上につなげる。

【内容】 オリンピアンである村上佳菜子氏を招きスケート教室とトークショーを実施する。（トークショー経費は文化振興会負担とし、合計2,000千円の事業費）



スケート教室の様子



17. 資源を活かし、まちを潤す 37,552 千円

【新規】 廃棄物処理施設広域化事業 3,199 千円 環境課

02-01-07 経営管理一般経費

～中津川市・恵那市による「ごみ処理施設広域化」を目指す～

◆次期ごみ処理施設について、ごみ処理事業の効率化、建設費の削減のため、単独での整備ではなく、中津川市・恵那市による「ごみ処理施設の広域化」を目指す。

【内容】
・ごみ処理広域化の概要調査
・広域行政推進協議会の組織強化



エコセンター恵那



【継続】 **ごみ減量化事業** 11,578 千円 環境課

04-01-01 ごみ減量化対策事業費（潤うまち）

～年間約1.2万トン排出される廃棄物の減量化、処理経費の節減及び再資源化を図る～

◆地域資源回収拠点の設置箇所拡充を継続し、全ての地域でいつでも資源を出せる状況を作る。また、現在5品目（新聞・雑誌・ダンボール・アルミ缶・雑がみ）の収集品目の拡大を図る。
・集団資源回収についても同様に現在の取組を継続し、更なるごみ減量化、再資源化を図る。それにより、資源の市内循環及びごみ減量化、地域への資金還元となる。

【内容】
拠点回収施設の拡充・運営、集団資源回収を担う地元団体への助成など。



拠点回収施設



【拡充】 **3R推進事業** 7,000 千円 環境課

04-01-01 ごみ減量化対策事業費（潤うまち）

～廃棄される「資源」を減らし、有効利用する仕組みを生み出す～

◆資源を有効的に繰り返し利用するために、ふれあいエコプラザを3R事業の拠点として、市民の活用場として推進する。また新しい取り組みとして、期限切れ間近となった食品や、過剰在庫等の理由により整理される食品を活用したフードロス事業の推進を目指す。

【内容】回収場を活用した廃棄物の資源化と、ふれあいエコプラザ指定管理者と協力し、市内業者に食品提供の協力を依頼し、集めた食品を必要としている個人・団体等に配分できる仕組みを構築する。



ふれあいエコプラザ外観



【拡充】 **たべる推進事業** 14,632 千円 農政課

06-01-03 地産地消推進事業費（潤うまち）

～地消地産の推進と農畜産商工連携による地域経済活性化～

◆地消地産を推進し、域内消費を拡大することで農業と飲食店の経済効果を図る。また、農業者の所得向上と新規農業参入者の拡大を図る。

【内容】
・発酵の学校の開催など発酵のまちづくりの推進
・子どもと親を対象としたスタートアップ料理教室ほか食への関心向上
・恵那市の豚肉PR推進
・市内の食文化や食材を紹介するストーリーブックの作成 ほか



たべとるマルシェ



【継続】 **地域材利用促進事業** 2,700 千円 林政課

06-02-02 地域材利用促進事業費（潤うまち）

～林業を支援し地域の自立と活力を高め、地域資源を循環させる～

◆森林の整備にかかる費用などを助成し、地場産業の活性化と健全な森林づくりが推進され、持続可能型の社会を形成する。

【内容】林地残材搬出事業に対する助成
・木の駅実行委員会 4団体 900㎡を予定



木の駅実行委員会 搬出



18. リニア中央新幹線開通を活かす 1,084,000 千円

【継続】 **企業誘致推進事業** 106,188 千円 商工課

07-01-03 企業誘致推進事業費（リニア）

～企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資促進、新産業の導入による雇用の創出～

◆雇用機会の確保と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住を図る。

【内容】魅力ある企業の恵那西工業団地を主とした市内への誘致及び市内企業の再投資を促進する。



恵那西工業団地イメージ図



08-02-03 道路整備事業費（リニア）

～幹線道路等を整備し、地域間交流、産業の活性化や防災機能の向上～

◆幹線道路を整備することで、地域間交流の活性化、企業立地促進等による産業の活性化、物資輸送路の複線化による防災機能の向上を図る。

【内容】

- ・恵那市西工業団地内道路（工事 L=500m 用地取得）
- ・市道長島町130号線（工事 L=200m）
- ・市道飯地中野方線（工事 L=640m 橋梁架設）
- ・市道大洞垂炭道路線（交差点改良 L=63m）
- ・市道寺田石山線（工事 L=80m）
- ・瑞浪恵那道路交差市道整備（市道野井武並線他3路線 用地取得）



飯地中野方線



【新規】 東濃東部都市間連絡道路の整備

16,989 千円

リニアまちづくり課

08-04-07 リニア基盤整備事業費（リニア）

～恵那・中津川市街地と（仮称）リニア岐阜県駅を結ぶ、都市間連絡道路の整備～

◆恵那市街地・リニア岐阜県駅・中津川市街地間の速達性の向上、沿線の土地利用の促進、国道19号の混雑解消

【内容】

- ・東濃東部都市間連絡道路に関する交通量推計
- ・東濃東部都市間連絡道路の都市計画道路決定に向けた概略設計



恵那市リニアまちづくり基盤整備計画



【新規】 市内のまちづくりと道路網の整備

11,482 千円

リニアまちづくり課

08-04-07 リニア基盤整備事業費（リニア）

～未来のまちづくり。広域的な視点から道路網の整備について検討する～

◆リニア整備に伴う大井町7区の幅員が狭い道路の解消、また、リニア開通後の将来のまちづくりとそれを支えるインフラ整備を推進するための検討を恵那土木事務所及び中津川市・恵那市で継続的に進める。

【内容】

- ・恵那土木管内将来道路網構想協議会の継続
- ・東濃東部都市間連絡道路に関する勉強会の継続
- ・大井町7区まちづくりのための道路の概略設計



東濃東部都市間連絡道路（リニアまちづくり基盤整備計画）



【継続】 恵那峡スマートIC整備事業

27,563 千円

リニアまちづくり課

08-04-07 リニア基盤整備事業費（リニア）

～恵那峡SA上下線にスマートICの設置を目指す～

◆恵那IC周辺の渋滞解消、市街地交通の混雑解消、周辺土地利用の促進、周辺産業の活性化、新たな観光ルートの形成、災害に強い道路機能の確保、救急活動の支援

【内容】

- ・現地測量、地質調査、構造検討の深度化、交通量推計・費用便益比のブラッシュアップ、勉強会・準備会の開催



スマートICイメージ（足柄SIC）



【継続】 リニア軌道機能回復事業

95,954 千円

リニアまちづくり課

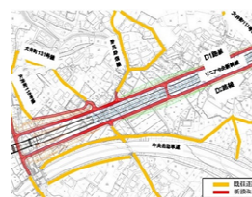
08-04-07 リニア基盤整備事業費（リニア）

～リニア沿線の地域住民の生活道路の確保～

◆リニア軌道により分断される道路の機能確保を行う。地域住民の生活への影響を最小限に抑える。

【内容】

- ・大井町7区 測量・概略設計、画地評価・補償算定、用地買収・物件補償



大井町7区リニア軌道及び機能回復案



08-04-07 リニア基盤整備事業費（リニア）

～リニア整備により移転となる地権者が、慣れ親しんだ市内に住み続けられる～

◆リニア中央新幹線建設事業やリニア軌道機能回復事業により移転となる地権者が恵那市内で住み続けられるよう移転先の確保等を行う。

【内容】
・大井町7・8区 移転先候補地選定、整備手法の決定、移転対象者への移転先の斡旋、移転先周辺市道の部分改良



大井町7区リニア軌道及び機能回復案



7. みんなでまちをつくる

～地域自治力を高めるとともに、さまざまな人びとが連携し相乗効果を生み出す～

19. 市民サービスを向上させる

86,440 千円

【継続】 **市民サービスの向上** 6,810 千円 市民課

02-03-01 戸籍住民基本台帳事務一般経費（市民サービス）

～多様な市民ニーズに応え、市民の立場に立った公平なサービスの提供～

◆「迷わせない、待たせない、書かせない」を窓口コンセプトとし、ワンストップ・スマートストップ窓口を実施。また、多様なライフスタイルに対応するため、平日の時間延長や休日開庁を実施する。正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を行うことで、滞在時間の削減と満足度の向上につなげる。あわせて、新たなサービス展開を研究・実施する。

【内容】市民窓口の開設



総合窓口の様子



【継続】 **マイナンバーカードの普及** 6,810 千円 市民課

02-03-01 戸籍住民基本台帳事務一般経費（市民サービス）

～マイナンバーカードの普及率の向上～

◆マイナンバーカードは、身分証明、健康保険証としての利用や、ワクチン接種証明の電子化、マイナポイント事業なども進められており、カードを所有することにより、様々なメリットを享受できるようにする。市役所以外の窓口においても交付申請ができるようにすることで、申請しやすくし、普及率の向上につなげる。

【内容】市役所、各振興事務所での常設申請窓口の設置、事業所での出張申請補助



マイナンバーカード普及のチラシ



【継続】 **戸籍事務** 17,636 千円 市民課

02-03-01 戸籍住民基本台帳事務一般経費（市民サービス）

～戸籍の適正な管理と正確な記載～

◆戸籍は、「日本国民の親族的な身分関係を登録し公証する公券」という性質を持つ重要なものであるため、適正な管理及び正確な記載を実施する。

【内容】各種届書の審査（受理）と戸籍の記載事務費



恵那市オリジナル出生届



【新規】飯地コミュニティセンター大規模改修事業

106,258 千円

地域振興課

02-01-08 コミュニティセンター管理経費

～地域のまちづくりと生涯学習の拠点であるコミュニティセンターの大規模改修～

◆大規模改修により長寿命化と利用者の利便性の向上を図り、安全で快適に利用できる施設とすることで、利用を促進し、地域の振興と生涯学習活動の活性化を図る。

- 【内容】 老朽化した建物の改修、設備更新
 ・建築：外壁の補修・塗装、屋上防水、調理室・トイレ・内装等の改修
 ・外構：駐車場舗装、区画線引き
 ・電気：照明器具のLED化等
 ・機械：空調機器、非常用発電機の設定



現在の飯地コミュニティセンターの外観



【継続】地域のまちづくり活動支援

57,400 千円

地域振興課

02-01-20 地域自治推進事業費（地域コミュニティ）

～地域自治力を向上し、地域の課題解決へとつなげる～

◆地域の課題解決と共に、地域の担い手育成、地域自治力の向上が図られる。

【内容】地域のまちづくり活動補助金、地域自治区活動交付金、地域自治区会長会議補助金の実施



地域による市道整備



【継続】ふるさと納税推進

99,418 千円

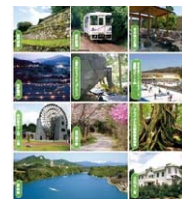
地域振興課

02-01-20 地域自治推進事業費（地域コミュニティ）

～まちづくりや地域の課題解決のための自主財源の確保と恵那の魅力発信～

◆地域課題解決のための財源確保。恵那市の魅力発信につながる地域特産品、体験、サービス等を返礼品とし、恵那に興味を持っていただき、関係人口の拡大を図る。ふるさと納税を機に恵那市を知り、恵那市のまちづくりを応援するファンづくりを進める。また、返礼品を開拓することで、地域経済の活性化を図る。

【内容】 民間ふるさと納税ポータルサイトを活用して寄附を募る。地域特産品、体験、サービス等の返礼品の送付



案内パンフレット



21. まちの担い手が育ち、つながる

【継続】まちづくり市民活動推進事業

2,000 千円

地域振興課

02-01-18 まちづくり市民活動推進事業費（担い手）

～まちづくり活動団体を支援し、まちの担い手を育成～

◆まちの担い手を育成することにより、公共性、公益性の高い創意と工夫にあふれたまちづくり活動が図られる。

- 【内容】
 ・まちづくり市民活動補助金の実施



活動イメージ（豊かな自然の中での表現活動）



【新規】生理の貧困等対策事業

204 千円

企画課

02-01-19 男女共同参画推進事業費（担い手）

～女性特有の不安やストレスを軽減し、子どもたちが安心して学校生活を送る～

◆小中学校の女子トイレに生理用品を設置することにより、生理用品に困る心配等がなくなり、女性特有のストレスが軽減できる。自身の体を大切に守ることや、困ったときに周囲の人へ頼ることなどを、子どもたちへ伝える。

- 【内容】 生理用品の購入と設置



女性の支援

